

## 様式

技術名称	ALAPANEL方式電気防食工法	技術の分類	工法	NETIS登録の有無 (有場合はNETIS番号)	KT-070083-A
会社名等	株式会社ナカポーテック	担当者	大島 高雄	連絡先	03-5541-5827
技術の概要	コンクリート内部鋼材に対して、防食電流を自然に供給し鋼材腐食を抑制または停止させて、構造物の劣化を防止する流電陽極方式電気防食工法である。従来は電力供給により直流電源装置を稼働させ強制的に電流供給をする外部電源方式が主流だったが、この工法は電力が不要のため経済的かつミニマムメンテナンスを実現させた技術である。	添付資料	パンフの有無	有	
			その他の資料	発表論文・カタログ等	
技術の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部電源方式線状陽極と比較して30%程度のコスト削減できた。</li> <li>短絡防止措置が不要になったため13%工期短縮となった。</li> <li>陽極材が国産、自社加工品のため、自社検査による品質管理を直接行えるようになった。</li> <li>陽極設置に関わる工程が少なくなったため、施工性が向上した。</li> <li>本技術に起因する事故等の発生はない。</li> <li>陽極設置に伴う溝はつり作業の必要がなくなり、騒音、粉じんの発生が減少した。</li> </ul>	その他	活用に当たっては、以下の点に留意が必要 ・大気中部への適用が基本である。 ・構造物の形状が複雑になるとコストアップの可能性はある。		